



報道関係者各位

2019年7月17日

AI を駆使して実世界データを実用化するプラットフォーム「Near」 1 億ドルの資金調達により新プラットフォームを提供し、さらなるサービス拡大へ

AI を駆使して実世界データを実用化するプラットフォーム「Near」を展開する Near Pte. Ltd.（本社：シンガポール、CEO：アニール・マシューズ、以下「ニア社」）は、新たにグレーター・パシフィック・キャピタル（GPC）から1億ドルの資金調達を実施したことをお知らせいたします。今回の資金調達により、累計資金調達額は、グローバル・ブレイン、セコイア・キャピタル、JP モルガンからの投資を含む、1.34 億ドルとなりました。

「Near」は、実世界における人々の行動に関する最大規模のデータを保有するプラットフォームです。ブランド、企業、出版社は、データ拡充やマーケティングのために、プラットフォーム内の 16 億以上のユーザーの位置情報や取引情報、その他のユニークな実世界シグナルをプライバシー保護の環境下で活用することができます。

ニア社の創業者で CEO のアニール・マシューズは、今回の発表に関して次のように述べています。

「我々の業界の中で最も大きな取引のひとつとなる資金調達を実施することができ、大変光栄です。これまで私たちがユニークデータやサイエンスに基づき提供してきたサービスの証しだと考えております。新たな資金により、私たちはコアプラットフォームを搭載した一連のデータ製品を新しく提供する予定です。また、既存市場におけるビジネスの拡大、および新市場の開拓を目指します。」

SaaS 製品の主力ラインアップで、業界でも他に類を見なかった製品でもある Allspark の発売以降、ニア社は業界を大きくけん引し、成長を見てきました。Allspark により、20 カ国以上のクライアントおよびパートナーが、最初から最後までオートメーション化されたマーケティングを行うことができます。

マシューズはさらに、「当社は、長期的な顧客価値と持続可能な収益の創出に焦点を当てた、数少ない真の SaaS ビジネスです」と説明します。「この品質と規模のデータを世界レベルで集約している唯一の企業です。当社の製品 Allspark は、これまでには見られなかった速さで SaaS としての収益を拡大しました。」

GPC の CEO であるケタン・パテルは、次のようにコメントしています。

「Near は、人々の位置情報を分析し、それを多数のデータポイントと組み合わせ、人々の行動を予測したり影響を与えたりすることにより、人間の行動に関する洞察を与えます。これをプライバシー保護を順守した上で世界的に行うことで、全世界の人々と、そして彼らと関係を構築したい企業、両者にとって価値のある、エキサイティングで新しいスペースを作り出すことができると信じております。」

Near は、ユーザーが常に自社データと実世界のデータを活用して、優れた顧客体験を提供できるようにします。アメリカ、ヨーロッパ、日本、そしてアジア太平洋地域でグローバルに事業を展開している業界唯一の真のグローバルプレーヤーです。ニュース・コープ、メットライフ、マスターカード、ウィーワークなどの著名なブランドが Near と連携して、実世界での人々の行動に関する継続的で生活かつアクセシブルな情報を活用しています。



Near について

Near は、世界 44 カ国の 16 億人以上の月間ユーザーのデータを処理する、人や場所に関する世界最大の情報源です。Near のプラットフォームは一連の SaaS 製品により、データを用いたマーケティングおよびサービスを強化します。プラットフォームのユーザーは、プライバシー保護の環境下で、視聴者、空間、小売などのデータを活用できます。

2012 年に設立され、シンガポールに本社を置き、サンフランシスコ、ニューヨーク、ロンドン、バンガロール、東京、シドニーにオフィスを構えています。ニュース・コープ、メットライフ、マスターカード、ウィーワークなどの著名なブランドと連携して、優れた顧客体験を提供しています。

Near はセコイアキャピタル、JP モルガン Private Equity Group、シスコインベストメント、テルストラベンチャーズを含む大手投資機関からの支援を受けています。詳細は、www.near.co をご覧ください。